

天満敦子(ヴァイオリン) Atsuko Temma, Violin

東京都出身。6歳よりヴァイオリンをはじめ、小学校時代、NHK・TV「ヴァイオリンのおけいこ」に出演。講師の故江藤俊哉氏に資質を認められて音楽家への道を志した。東京芸術大学在学中に日本音楽コンクール第1位、ロン・ティボー国際コンクール特別銀賞等を受賞して注目を浴びる。海野義雄、故レオニード・コーラン、ヘルマン・クレッバースらに師事。

1992年「文化使節」として訪れたルーマニアで、「ダヴィッド・オイストラフ以来の感激」(同国文化大臣)と高い評価を受け、公演は空前の成功を収めた。翌年この訪問が縁で巡り会った同国の「薄幸の天才作曲家」ポルムベスクの「望郷のバラード」を日本に紹介、以後この作品は天満敦子の代名詞とさえ言えるほどのクラシック界異例の大ヒット曲となった。美しいをおびた美しい旋律とともに、曲に秘められたエピソードも話題をよんだ。

これまで多数のCDを発売。「望郷のバラード」との巡り合い10周年を記念して2003年秋に発売された「Balada(望郷のバラード)」は高い人気を得て、ロングセラーを記録している。2004年1月放送の「吉岡秀隆 シルクロード浪漫」

(東海テレビ開局45周年記念特番)では小林亜星が作曲したテーマ曲の演奏を担当。同時にCD「シルクロード浪漫」を発売。2005年12月「ねむの木の子守歌」が第47回日本レコード大賞企画賞を受賞という栄誉に輝

いた。

2006年9月には"旅へのロマン"をテーマにしたCD「ツイゴイネルワイゼン」を、2007年6月には"愛"をテーマにしたCD「愛のあいさつ」をリリースし、これらもまたベストセラーを記録している。

また2005年、2008年には東京芸術大学時代の同級生、小林英之(オルガン)と共にCD「祈り」、「祈りII」を録音。これらのCDも評判を呼んで大ヒットを記録した。

天衣無縫、個性味あふれる語り口と、ステージにおける強烈な自己投入が、彼女の魅力と言われるが、その裏に秘められた深い譜読みと、絶えざる研鑽の日々を知る人は少ない。

現在、東邦音楽大学大学院教授。

使用のヴァイオリンはアントニオ・ストラディヴァリウス晩年の名作。

Atsuko Temma Solo Violin Concert



AIR-G'(FM北海道)のクラシック音楽入門ラジオ番組
(毎週日曜日あさ6:00~6:55放送)
DJ:高山秀穂 HIDEKI TAKAYAMA
[mail] asakura@air-g.co.jp



New Album! 好評発売中!

ファン待望、天満敦子3年ぶりの新作は「旅人のうた」!
「人生は旅」をテーマに、名手岡田博美とともに、人生の哀歌、応援歌を謳いあげます。

旅人のうた／天満敦子 天満敦子(ヴァイオリン)、岡田博美(ピアノ)

CD:KICC1150(キングレコード)¥3,000(税込)

- 旅人の詩(うた) ●花は咲く ●雪の降る街を ●五木の子守唄 ●からたちの花 ●スワニー河 ●家路 ●白鳥
- アヴェ・マリア ●望郷のバラード ●月の沙漠 ●オンブル・マイ・フ 他



© Emi Nakamura